

# 6月議会が終わりました

◆6月議会を終えて

安倍自公政権による森友問題、加計疑惑、憲法破壊と国政の私物化が問われ、「共謀罪」法の強行、介護保険制度の改悪など、国民の声には全く耳を貸さない暴走政治に怒りが渦巻く中、都議選がたたかわれました。

そうした中で開かれた6月議会、党市議団5人全員が一般質問に立ち、24項目にわたり市政を質しました。また議案・請願の質疑にも全力で臨みました。

医療・介護・高齢者の問題では、国保健康保険の導入による地域包括支援センターの役割、高齢者が安心して暮らせる住宅の施策の充実を求めてきました。

子育て・教育の問題では、3歳未満と3歳以上の保育所（園）入所の現状を明らかにし、改善をと求めました。教職員の多忙化の解消で、子どもたちと向き合える時間の保障を。街づくりの問題では、クリーンセンター

廃止に伴う対策を。さらには市独自の条例でテアホテルやパチンコ店等の建築規制を。また、中和倉地域のコミュニティバスの試行運行は市民の意見を反映させること、残された市民センターのエレベータ設置計画を早く進

また、日本共産党が質問してきた平和の問題では、これまで答弁を拒み続けてきた市長が、自らの言葉で核兵器「ヒバクシャ国際署名」に直筆で署名したことを明らかにしました。

都議会議員選挙では、暑い中連日の支援でご奮闘された皆さんに心より敬意を表します。都民ファースト旋風が吹くなか、日本共産党は現有17議席から19議席へと躍進しました。「我がことのよう」とたたかつた成果です。これを力に来るべき総選挙、次期市議会選挙へと頑張る決意です。引き続きのご支援いただきますよう、よろしくお願ひします。



◎教育の請願4本、反対討論ないまま不採択！

松戸市教職員組合から市民の署名を添えて、「4年生から順次35人以下学級を」「特別なニーズを持つ子どもたちのために支援員増員を」「林間学園の保護者負担を軽減するための補助を」「教育施設の整備を」もとめる4本の請願が出されました。

▼ 35人以下学級では、県教委が「今年度から新3年生に限つて35人学級を実施してもよい。しかし、そのための人員配置はしない。」と決定し、松戸では1～3年生全てが35人以下の学級で学んでいます。審査では4年生となる来年には元の38人学級に戻つてしまふこと、県教委は人員配置を考えていません。対象となる10クラスでは、また来年クラス替えをしなければならず、27～28人のクラスが7～8人になつてしまします。

県段階で35人以下学級を実施している所は多く、志木市や枚方市、浜松市など市独自に県の施策を充実させているところもあります。松戸市でもぜひ実施をと求めました。



○ハケ崎に大型ショッピングモール！？  
地域連携で商店街との共存を！

今年5月、「北部市場の跡地（約4万9千平米）に、2019年度開業予定で大型ショッピングモールを建設する」と発表がありました。

ハケ崎に大型ショッピングモール！？  
地域連携で商店街との共存を！

は軒並み売り上げを落とし、経営に苦しんでいま  
すが、市は「影響はあると思うが、地域商店街の  
ニーズは無くならないから大丈夫」と繰り返すば  
かりです。

審査にあたつた教育環境常任委員会でも、最終日の本会議においても自民・公明・保守からの反対討論は一つもなく、共産党と無所属の議員1名から賛成討論をし、採択を強く訴えましたが不採択となりました。

An illustration showing a woman carrying a large stack of papers or documents, with the text '舊石器' (Old Stone Age) written on them. A man is standing next to her, looking at the papers.

▼築40年を超える校舎が大部 分を占め、校舎施設の整備は待つたなしです。屋上、外壁、トイレ、プールなど緊急性の高いものが目白押しです。審査の中でトイレの配管、外壁塗装の塗り替え、プール浄化のための機械設備などに更新の基準はなく、修繕要望や破損の状況に対応しているのみです。昨年度も3300件あつた現場からの修繕要望には年度内にほぼ対応完了と努力されていますが、一方で大規模な改修工事は予算も少なく、今年度も22件の要望中、予算化はわずか3件のみです。今こそ抜本的な整備予算の引き上げが必要です。

審査にあたつた教育環境常任委員会でも、最終日の本会議においても自民・公明・保守からの反対討論は一つもなく、共産党と無所属の議員1名から賛成討論をし、採択を強く訴えましたが不採択となりました。

\*\*\*\*\*

○ハケ崎に大型ショッピングモール！？  
地域連携で商店街との共存を！

今年5月、「北部市場の跡地（約4万9千平米）に、2019年度開業予定で大型ショッピングモールを建設する」と発表がありました。

大型店の開業があつた近隣市では、近隣商店街は軒並み売り上げを落とし、経営に苦しんでいますが、市は「影響はあると思うが、地域商店街のニーズは無くならないから大丈夫」と繰り返すばかりです。

▼築40年を超える校舎が大部分を占め、校舎施設の整備は待つたなしです。屋上、外壁、トイレ、プールなど緊急性の高いものが目白押しです。審査の中でトイレの配管、外壁塗装の塗り替え、プール浄化のための機械設備などに更新の基準はなく、修繕要望や破損の状況に対応しているのみです。昨年度も3300件あつた現場からの修繕要望には年度内にほぼ対応完了と努力されていますが、一方で大規模な改修工事は予算も少なく、今年度も22件の要望中、予算化はわずか3件のみです。今こそ抜本的な整備予算の引き上げが必要です。

審査にあたつた教育環境常任委員会でも、最終日の本会議においても自民・公明・保守からの反対討論は一つもなく、共産党と無所属の議員1名から賛成討論をし、採択を強く訴えましたが不採択となりました。

\*\*\*\*\*

○ハケ崎に大型ショッピングモール！？  
地域連携で商店街との共存を！

今年5月、「北部市場の跡地（約4万9千平米）に、2019年度開業予定で大型ショッピングモールを建設する」と発表がありました。

大型店の開業があつた近隣市では、近隣商店街は軒並み売り上げを落とし、経営に苦しんでいますが、市は「影響はあると思うが、地域商店街のニーズは無くならないから大丈夫」と繰り返すばかりです。

▼築40年を超える校舎が大部分を占め、校舎施設の整備は待つたなしです。屋上、外壁、トイレ、プールなど緊急性の高いものが目白押しです。審査の中でトイレの配管、外壁塗装の塗り替え、プール浄化のための機械設備などに更新の基準はなく、修繕要望や破損の状況に対応しているのみです。昨年度も3300件あつた現場からの修繕要望には年度内にほぼ対応完了と努力されていますが、一方で大規模な改修工事は予算も少なく、今年度も22件の要望中、予算化はわずか3件のみです。今こそ抜本的な整備予算の引き上げが必要です。

審査にあたつた教育環境常任委員会でも、最終日の本会議においても自民・公明・保守からの反対討論は一つもなく、共産党と無所属の議員1名から賛成討論をし、採択を強く訴えましたが不採択となりました。

\*\*\*\*\*

○ハケ崎に大型ショッピングモール！？  
地域連携で商店街との共存を！

今年5月、「北部市場の跡地（約4万9千平米）に、2019年度開業予定で大型ショッピングモールを建設する」と発表がありました。

大型店の開業があつた近隣市では、近隣商店街は軒並み売り上げを落とし、経営に苦しんでいますが、市は「影響はあると思うが、地域商店街のニーズは無くならないから大丈夫」と繰り返すばかりです。

616円が、昨年度2万2456円、中学校1万9125円が2万5824円へと増額し、目安である平均2万円以内を大きく越えています。かつて松戸市が所有していた自権高原荘の維持管理費2000万円が今は不要となり、廃止により浮いた維持費2000万円をまわせば、一人2500円補助が可能となります。

と報告がありました

○個人情報保護条例の改正－  
マイナンバー情報連携はやめよ

今議会、マイナンバー制度の情報連携を市町村間で本格実施するための「個人情報保護条例の一部改正」が提案されました。これにより私たちの個人情報が、情報漏洩や悪用のリスクに本格的にさらされることになります。

審査では、国・自治体ともマイナンバー制度の本格運用に対し準備不足の状況であること、本格運用のスケジュールを優先するあまり「試行運用（テスト）」も不十分の見切り発車であることなどを明らかにしました。

その他にも、窓口職員の事務負担増や、誤った運用によって職員が処罰されかねないリスクなども指摘し、「特定個人情報という極めて重大な情報を活用・管理するという問題に対して、危機意識の欠如が深刻である」として、議案に反対しました。

○市立病院について専門家審議会を設置

議会最終日、市立病院の今後について検討する「市立病院運営審議会」を設置する提案が出されました。

審議会の目的は、「市の

医療政策」「2病院（市立・東松戸）のあり方」「病院移転後の跡地（施設）について」などを

専門家の視点から客観的に審議し「答申」を出

すことです。

審査では、市長がこれららの問題についてほとんど検討していなかったこと、専門家に丸投げになりました。その上で、審議会の答申の形式や審議会の全面公開などを何点かの提案をおこない、市も提案を受け入れる考え方を示したため、審議会の設置に賛成しました。



◆意見書7本を共同提案－

日本共産党と政策実行フォーラムは、①「地方財政の充実・強化を求める」②「加計・森友学園に関する疑惑の徹底究明を求める」③「教育勅語等排除ならびに教育勅語等の失効確認に関する決議を守るよう求める」④「農業者戸別所得補償制度の復活を求める」⑤「憲法尊重擁護義務の厳守を求める」⑥「共謀罪を盛り込んだ改正組織的犯罪処罰法の廃止を求める」⑦「地方議会選挙における候補者に関する情報の充実等を図るために公職選挙法の改正を求める」、7本全ての意見書を共同提案しました。なお⑥・⑦の2本は無所属議員1人も加わった共同提案を行ない、13人の賛同を得られました。しかし、自公など保守会派は反対討論もしないまま否決しました。

◆白民に審判－  
次は総選挙で安部政権を倒そう

2日投開票の都議選で、日本共産党は2議席増の19議席に躍進し、都民ファーストの会が4議席で第一党となりました。

安部自公政権の憲法破壊と国政の私物化に対する、国民党は5議席から23議席に激減する歴史的大惨敗に追い込まれました。

日本共産党は安部自公政権に真っ向からレッジカードを突きつけ、「豊洲市場移転は中止し築都政を」との一貫した訴えが支持者や無党派層へ地再整備で食の安全を守れ、くらし・福祉優先の共感となり、14の選挙区で自民現職に競り勝ちました。

都民ファーストの会の“旋風”の中、共産党は埋没の予想を覆し議席を伸ばしたこと、都庁幹部も“すごい”と驚きの声が相次ぎ、「都民政策を重視する政党とはこれまで以上に真摯（しんじ）に議論していただきたい」などの声が寄せられていました。しかし、自公など保守会派は反対討論もしないまま否決しました。

國政にも大きな影響を与える都議選の結果を受け、安部政権を解散・総選挙に追い込み、野党を打倒し、立憲主義・平和主義・国民主権を取り戻しましょう。

「核兵器のない世界」へ  
核兵器禁止条約のポイント

- 核兵器は唯一、条約で禁止されていなかった大量破壊兵器であった。
- 禁止条約ができると「核兵器は違法」国際的なルールになる。
- 核保有国や条約に加わらない国に対し、核兵器廃棄や核兵器を使った軍事行動を止めよう、法的に主張できる。
- 条約に加入した非核保有国へ、あう兵器の持ち込みや配備、威嚇などはできなくなる。
- 核保有国は、核保有の「特権」を失うことでの条約の実現を恐れている。

※「ヒバクシャ国際署名」にご協力ください。

2017年6月市議会  
主な審査結果一覧表

○：賛成×：反対（原案に対しての態度）  
6月議会で審議された23件の議案、請願、意見書に  
対して、21件に賛成、2件に反対しました。

	会派	日本共産党	政策実行フォーラム	市	無所属	公明党	まつど自民	市民クラブ																						
	結果	宇津野	高橋	山口	平田	一階堂	関根	原谷	D増田	山中	中橋	大輪井所川	城石	高伊	飯織原	諸角	鈴木	岩瀬	杉山	鈴木	木村	張田	平小	大木	未深	滝市	岩大	山川	堀井	中川
マイナンバーの他市町村との連携開始に関する条例改正	一般議案	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
病院運営審査会条例の制定	一般議案	可決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等の実施を求める請願	請願	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
4年生から順次5人以下学級を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
特別なニーズを持つ子どもへの支援員拡大を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
林間学校の保護者負担を軽減するための補助を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
教育施設の整備を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
地方財政の充実・強化を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
加計学園・森友学園疑惑の徹底究明を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
教育勅語等排除に関する国会決議を守るよう求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
憲法尊重擁護義務の厳守を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
共謀罪（テロ等準備罪）の廃止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
地方議会選挙における公職選舉法の改正を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

会派名の略称 市：市民力 ※：議長のため採決には加わらない 投票略